

「実現に向けた方向性」一覧

みんなで目指す2040年の姿	実現に向けた方向性
①人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会の実現に向けた持続可能な住民主体のまちづくりの推進 ・社会的孤立防止に資する関係構築（実感できるつながりに向けた交流の創出） <ul style="list-style-type: none"> ・交流の創出に向けた目的に囚われない居場所づくりやつながる機会の創出 ・バーチャルを活用したつながりのきっかけづくりや交流の創出 ・義務感のないゆるやかなつながりから始まるコミュニティの活性化
②住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会に向けた人とひととのつながりと笑顔で支えあえる関係づくり ・地域包括ケアシステムの推進による一人ひとりが「望む生活」の実現 ・セルフケア能力の向上に向けた幼少期からの切れ目ない健康づくりの推進 ・自然に健康でいられるきっかけ・環境・都市づくり ・社会参加促進と地域資源の充実による生きがいづくり ・地域医療体制の強化
③それぞれの個性を互いに認めあい、それぞれが望むフィールドで活躍している。	<ul style="list-style-type: none"> ・「知る」から始まる心のバリアフリー推進によるノーマライゼーション社会の実現 ・誰もが安心して暮らせるユニバーサルデザインのまちづくり
④ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化を見据えた子どもたちの「生きる力」の育成 ・生涯学習の推進によるつながり・生きがいの創出と学習成果の活用 ・キャリア形成・生涯現役に資するリカレント教育の推進 ・自然体験の充実及びデジタル技術や大学などを活用した学習機会の拡大 ・働き方を選択できる環境づくりの推進 ・個人の知識・能力を地域に還元する仕組みづくり
⑤子どもの幸せをみんなでわかちあい、安心と喜びを持って子育てしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や子育て世代同士のつながりの醸成による負担感・孤立感の軽減 ・切れ目のない多面的な子育て支援の強化 ・働き方を選択できる環境づくりの推進
⑥一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・先端技術やグリーンインフラを活用したレジリエントなまちづくりの推進 ・災害履歴やリスクを踏まえた土地利用や施設整備の推進 ・減災に資するみどりの適正管理の促進 ・自助・互助・共助を支える防災情報伝達の強化 ・つながりの広がりや多様な連携による地域防災力の強化
⑦行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイル、地域特性に応じた都市の集約化・コンパクト化の推進 ・誰にでも使いやすい持続可能な公共交通システムの構築及び新たな移動手段の戦略的活用 ・中心市街地などの回遊性及び安心・快適な歩行空間の確保 ・道路を活用した賑わい溢れるコミュニティ空間の創出 ・自動運転やMa a Sなど先端技術の活用に向けたスマートシティの推進
⑧地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の競争力を高める産学官の共創によるイノベーションエコシステムの構築 ・女性、高齢者、障害者、外国人など多様な人材を活かす戦略的な人材活用を推進（ダイバーシティ経営） ・テレワーク・ワーケーションなど新たな働き方への対応 ・社会課題・地域課題解決のための新たなビジネスの創出 ・既存企業の持続可能性の確保に向けた新しい価値の創出、事業継承、生産性向上の推進 ・企業ニーズを踏まえた産業系土地利用誘導（受け皿づくり）の推進
⑨お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を発信し、世界が「Hachioji」の魅力を体感している。	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口・関係人口の増加に向けたターゲティングによる観光・MICEの推進 ・観光資源の洗練化及び潜在的な観光資源の発掘 ・歴史・文化などの魅力の発信による愛着や誇りの醸成 ・世界を魅了するシティプロモーションの推進 ・八王子のファンを巻き込んだ情報発信の促進
⑩地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの導入推進・普及 ・グリーンイノベーションの積極的な導入 ・環境配慮行動の定着に向けた環境教育・環境学習の推進及び事業者支援 ・3R（Reduce、Reuse、Recycle）の推進による循環型社会の実現 ・都市の集約化・コンパクト化によるエネルギーの効率化 ・温室効果ガスの吸収源としてのみどりの保全・創出
⑪自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・水循環の再生や防災など、様々な分野におけるグリーンインフラの活用 ・森林資源や緑地の保全と利用促進による森林等の循環の強化 ・農業関連施策による農地の保全と活用 ・持続可能な都市農業による地産地消の推進 ・学びや憩い、活動の場としてのみどりの活用